

政策分野		意見の該当箇所 (その分野に関する全体的な意見に関することについては、「現状と課題」の記載なし)	
地域経済	1 強い経済 基盤	(4)持続可能な農林水産業の構築	
地域経済	2 魅力的な 仕事	(1)新産業創出・経営力の強化	
地域経済	2 魅力的な 仕事	(2)働きやすい環境づくりの推進	
地域経済	2 魅力的な 仕事	(4)田園エリアの振興	【現状と課題】 ・本市農業の担い手は、高齢化や後継者不足に直面していることから、農地の維持管理が困難になり、荒廃農地が増加する懸念があります。農地の集積・集約化や、効率化・省力化、コスト削減等の取り組みを進め、次代を担う意欲ある担い手の確保・育成を図る必要があります。
交流・観光	3 歴史文化に 彩られた魅力	(3)芸術・文化活動の推進	【現状と課題】 ・本市には万葉故地としての万葉文化、伝統工芸などのものづくり文化、伝統芸能、華道や茶道などの生活文化、伝統的な町並みなど多様な豊かな文化があり、市民の手によって受け継がれています。しかしその魅力と価値はまだ十分に周知されているとは言えません。さらに多くの市民が高岡固有の文化に理解と愛着を深め、主体的に、継承や発信に関わっていくことが必要です。
交流・観光	4 魅力を活 かした交流	(2)関係人口・交流人口の拡大	
交流・観光	4 魅力を活 かした交流	(3)国内外に向けた発信力の強化	
交流・観光	4 魅力を活 かした交流	(3)国内外に向けた発信力の強化	
交流・観光	4 魅力を活 かした交流	(3)国内外に向けた発信力の強化	
子育て・教育・スポーツ	5 こどもの 健やかな育 ち	(1)地域で子育てを支援する環境づくりの推進	【現状と課題】 ・こどもが地域社会と関わりながら成長できるよう、こどもの居場所づくりや様々な交流体験、学習活動の推進に取り組んでいます。こどもの集団経験の機会が減少する中で、こどもの視点に立った居場所の確保が求められています。
子育て・教育・スポーツ	5 こどもの 健やかな育 ち	(3)幼児教育・保育サービスの充実	【現状と課題】 ・核家族化の進行や女性の社会進出、社会環境の変化に伴い、働く保護者が増加しています。認定こども園・幼稚園・保育所等には、多様化する保護者のニーズに対応した教育・保育サービスの充実が求められています。

意見の概要		意見に対する考え方、基本計画への反映
1	高岡産食材を活用した学校給食の取り組みはよいこと。お米をつくるシステム等を子どもたちに教えることで、将来的に農業に従事する人が増えるきっかけになればよい。	事業推進の参考とさせていただきます。
2	高岡市は、脱炭素先行地域への指定や、アルミ産業についての加工・分別・二次合金メーカー等が揃っている等の強みがある。この環境をうまく使った地域活性化や資源化に取り組んでいってはどうか。	事業推進の参考とさせていただきます。
3	賃金の引上げについて、地方では反映されていない地域差が発生してることもある。市として働きかけがあればありがたい。	事業推進の参考とさせていただきます。
4	日本の農業においては、担い手不足は最重要課題である。農業のイメージがよくないのも課題であり、イメージを向上させる取り組みが必要である。	施策展開の内容検討にあたり、参考とさせていただきます。
5	芸術文化の分野について、市民がその価値を理解していない課題がある。市民の意識を高めるよう、記載を工夫してはどうか。	施策展開の内容検討にあたり、参考とさせていただきます。 なお「魅力と価値が十分に周知されているとはいえない」旨のご意見の主旨については、現状の記載に含まれていると考えております。
6	高岡出身の人を高岡に戻すという視点だけでなく、高岡に興味がある人たちを呼び込み、定住につなげる視点が大事である。	施策展開の内容検討にあたり、参考とさせていただきます。
7	コンベンションの誘致に力を入れることが重要である。クルーズ船が寄港していることは高岡の大きな強みであり、インバウンドのお客さんに対し、日本や高岡の歴史・文化を発信していく取り組みが重要である。	事業推進の参考とさせていただきます。
8	情報発信媒体の住み分けが非常に重要である。ターゲットごとに適切な情報発信媒体を使い分けていくことが重要である。	事業推進の参考とさせていただきます。
9	観光客の多くは、パンフレットでなくスマホや動画等で観光情報を取得している。情報発信する方を支援する仕組みがあれば観光振興に繋がるのではないか。	事業推進の参考とさせていただきます。
10	居場所というのは、こどもだけでなく、大人も子供も安心できる場所が必要なのは。大人に対しても安心できる場所の重要性を示すことも大事では。	事業推進の参考とさせていただきます。 なお、別項目において、「子どもや子育て家庭を支える」ことについて記述しており、ご意見の主旨は計画に含まれているものと考えています。 【現状と課題】 ・社会状況やライフスタイルの変化などにより、こどもや子育て家庭と地域社会のつながりが希薄になることが懸念されています。子育て家庭だけでなく、行政や関係機関、地域の人々、企業等が一体となって、社会全体でこどもや子育て家庭を支えていく意識を持つことが必要です。
11	「女性の社会活動の活発化」という表現は、ジェンダー平等の観点から見直しが必要ではないか。女性が働いてはいけないようにも感じられる。	子育て・家事を女性が担うことを前提とする含意を避け、中立的な表現に修正しました。 【現状と課題】 ・核家族化の進行や共働き家庭の増加など、家庭環境や保護者の就労形態が多様化しています。働く保護者が増加しています。認定こども園・幼稚園・保育所等には、多様なニーズに対応した教育・保育サービスの充実が求められています。

政策分野	めざす まちの姿	意見の該当箇所 (その分野に関する全体的な意見に関することについては、「現状と課題」の記載なし)	
子育て・教育・スポーツ	5 こどもの健やかな育ち	(4)教育活動・教育環境の充実	
子育て・教育・スポーツ	6 生涯にわたって心豊か	(3)地域社会と関わる活動の促進	
子育て・教育・スポーツ	6 生涯にわたって心豊か	(3)地域社会と関わる活動の促進	
福祉・保健・医療	7 誰もが自分らしく	(1)困難を抱える方々への支援 (2)子どもや子育て家庭への支援	
福祉・保健・医療	7 誰もが自分らしく	(2)子どもや子育て家庭への支援	【現状と課題】 ・不登校児童生徒や特別な支援を必要とする児童生徒、外国人児童生徒が年々増加し、これらの子どもたちが抱える課題は複合化、複雑化の傾向にあり、総合的な支援が必要となっています。
福祉・保健・医療	8 すべての人が健康	(3)高齢者への支援	
都市基盤	9 安全で快適な生活基盤	(1)地域交通網の整備	
都市基盤	9 安全で快適な生活基盤	(1)地域交通網の整備	【現状と課題】 ・積雪が多い本市においては、冬期の降積雪期間における道路交通を確保し、道路の除排雪を維持継続していく必要があります。除雪の担い手や雪置場の確保といった課題に対応するため、地域と連携した除雪体制の強化を図る必要があります。
都市基盤	9 安全で快適な生活基盤	(1)地域交通網の整備	【現状と課題】 ・交通事業者は、収益の改善や、運転手等の担い手不足が課題となっています。公共交通の維持・充実を図るためには、行政、市民、民間事業者が丸となって、それぞれの立場で支えていく必要があります。
都市基盤	9 安全で快適な生活基盤	(1)地域交通網の整備	

意見の概要		意見に対する考え方、基本計画への反映
12	学校統合に関しては、どう進んでいくのか先生はどうなるか等分からないことが多く、学校やPTAから説明できないことも多い。 再編計画に基づき順次統合が進む中、保護者が安心して意向できるよう丁寧な対応が求められる。	事業推進の参考とさせていただきます。
13	若者が活躍の場を求めて東京などの大都市に出て行ってしまう。 若者の高岡での活動が、自身の成長や人の役に立っている実感、活躍し社会と繋がっている実感が持てる取組みが必要と考える。	事業推進の参考とさせていただきます。
14	検討している政策分野は「子育て・教育・スポーツ」で分類されているが、芸術文化を含めて考えていただきたい。	事業推進の参考とさせていただきます。 芸術・文化については、まちの魅力や交流を促す「交流・観光」の視点から、にぎわい部会において議論を進めているところです。 この審議にあたっては、「子ども・若い世代をはじめとした幅広い世代が芸術文化活動に触れ、親しむ機会を増やす必要があります。」との内容についてご審議をいただいており、ご意見の主旨は反映されているものと考えております。
15	障害福祉サービスについて、包括的に対応できる人材確保が本当に難しい現状で、関係機関が連携しなければいけない。また「総合的」との表現については抽象的なイメージ。関係機関がどう力を合わせて動いていけるかを考えていかなければならない。 関係機関の連携という記述が複数の施策に存在するが、連携の相手や方法、体制が具体的に記述されていた方がよいのではないか。	施策展開の内容検討にあたり、参考とさせていただきます。 基本構想の基本的な方針として「ひらかれたまちづくり活動の推進と活動間の連携強化へ」を置き、施策を推進することとしております。 あらゆる場において連携強化を検討していくことは、すべての施策推進にあたり重要な視点と考えております。
16	・外国人児童生徒への支援に関する記述について、多文化共生の観点から具体的に記載してはどうか。外国人児童生徒が学習についていけない課題や、就職が困難である実状がある。	施策展開の内容検討にあたり、参考とさせていただきます。 就業に関する課題については、にぎわい部会にて審議を進めている項目においても記述しており、ご意見の主旨は計画に含まれているものと考えております。 【現状と課題 ※2(2)働きやすい環境づくりの推進】 ・少子高齢化の進行に伴い生産年齢人口が減少する中、地域経済の振興を図るためには、インクルーシブな視点での幅広い労働力の確保が必要です。年齢・性別・障害・国籍にかかわらず、すべての人が、能力や特性に応じて安心して活躍できるよう、障がいのある方に対する合理的配慮の普及など、就労環境の整備を進めることが重要です。
17	高齢者への介護サービスについて、元気な高齢者が生活支援の担い手なる仕組みを構築していくことも有効と考える。	事業推進の参考とさせていただきます。
18	除雪体制については、物理的な整備や人員が少ないことへの対応は難しいことと思う。このような中では、除雪情報の共有が大切。どこが除雪されているか、いつ頃除雪されるか等がわかれば、住民も自ら工夫できる。	事業推進の参考とさせていただきます。
19	高岡市が雪国であり、どのように生活するまちなのか、改めて意識することは大切である。そうした意識をもってもらうことで地域の安全性にもつながる。 こうしたことについての記述があればよいのではないか。	雪と共生するまちづくりの推進に向けた意識醸成に繋がるよう、表現を追加しました。 【現状と課題】 ・積雪が多い本市においては、 市民一人ひとりが雪国の特性を理解して行動することが大切です。また 冬期の降積雪期間における道路交通を確保し、道路の除排雪を維持継続していく必要があります。除雪の担い手や雪置場の確保といった課題に対応するため、地域と連携した除雪体制の強化を図る必要があります。
20	地域交通については、地域ごとに異なる手法で運営がなされている。その担い手に向けた啓発にも取り組んでいく必要がある。 地域が運行主体となる交通があることがわかるようなことを記述してはどうか。	市民と共働した地域交通の構築に取り組んでいることを現状として記載しました。 【現状と課題】 ・高岡市では、 鉄軌道や路線バスの維持・活性化と、これらを補完する住民主体の地域交通を拡大することで、持続可能で利便性の高い交通体系の実現を目指しています。一方で各運行主体では 、収益の改善や、運転手等の担い手不足が課題となっています。公共交通の維持・充実を図るためには、行政、市民、民間事業者が丸となって、それぞれの立場で支えていく必要があります。
21	城端線・氷見線に関する記載が少ないのではないかと感じる。 また、万葉線に関しては更なる利便性の向上、安全性の向上について記載があればよいと感じる。	施策展開の内容検討にあたり、参考とさせていただきます。

政策分野	めざす まちの姿	意見の該当箇所 (その分野に関する全体的な意見に関することについては、「現状と課題」の記載なし)	
都市基盤	10活力ある 都市機能	(3)都市機能の保全・活用	【現状と課題】 ・公園や緑地は、市民の憩いとやすらぎの場であるとともに、災害時における避難場所など、多面的な機能を担っています。持続可能な公園となるためには、市民・企業・行政による協力体制を構築するとともに、民間資金やノウハウを活用した維持管理が求められています。
くらし・地域	11安心して 生活できる 環境	(1)防災・減災対策の充実	
くらし・地域	11安心して 生活できる 環境	(1)防災・減災対策の充実	
くらし・地域	11安心して 生活できる 環境	(4)循環型社会の構築	【現状と課題】 ・国においては、地球温暖化対策計画に基づき2050年カーボンニュートラルの実現を目指しています。本市においても、 ライフスタイルの見直し 、ものづくり技術の活用、脱炭素社会に対応する循環経済（サーキュラーエコノミー）への展開等について、市民、事業者、行政が連携して取り組む必要があります。
くらし・地域	12新しい地 域社会	(1)市民が主役の地域づくり の推進	
くらし・地域	12新しい地 域社会	(1)市民が主役の地域づくり の推進	
—	—	計画全体に関する意見	
—	—	計画全体に関する意見	

意見の概要		意見に対する考え方、基本計画への反映
22	公園について、高齢化により維持管理も困難になっている。住民の地域活動を促すような意識啓発も必要ではないか。 若い世代が活動に参加し、公園の維持管理に取組むことが必要と読み取れるような記述があればよい。	施策展開の内容検討にあたり、参考とさせていただきます。
23	令和6年能登半島地震以降、耐震改修や家具の固定などの需要も増えていたが、震災から時間がたつと意識が薄れ急激に少なくなっている。 一人ひとりが備えるといった意識啓発の取り組みを継続していくことが重要。	事業推進の参考とさせていただきます。
24	自分たちのことは自分たちでやっていくという意識をしっかりと高めていかなければならない。限られた人数で地域自治を運営する状況の中、地域が主体であることはもっと強調していかなければならない。	施策展開の内容検討にあたり、参考とさせていただきます。 基本構想の基本的な方針に、基本的な方針として「静かな愛着と誇りを、責任感と主体性へ」を置き、施策を推進することとしております。 これまで行政が担ってきた機能や役割を市民主体の活動で補完していく必要性があるという認識に基づき、施策を推進していきます。
25	カーボンニュートラルについて、「ライフスタイルの見直し」とあるが、これは家庭の省エネを指すのか、その他イメージなのか等を明確にした方が、次の施策の展開にも結びつきやすいと感じる。	ライフスタイルの見直しについてイメージを共有できるよう、表現を追加しました。 【現状と課題】 ・国においては、地球温暖化対策計画に基づき2050年カーボンニュートラルの実現を目指しています。本市においても、 省エネなど脱炭素を意識したライフスタイルへの転換 、ものづくり技術の活用、脱炭素社会に対応する循環経済（サーキュラーエコノミー）への展開等について、市民、事業者、行政が連携して取り組む必要があります。
26	包括連携協定を締結している企業は多くあると思うが、自治会の活動や困りごとに活かしていくのもよいのではないか。	事業推進の参考とさせていただきます。
27	会社・企業等で、自治会の役員になることについてインセンティブを検討するなどで、企業側から地域活動への参加を後押しする取り組みも検討してみてもどうか。	事業推進の参考とさせていただきます。
28	10年後の高岡を支えるのは、いまの高校生や大学生である。未来の高岡の方向性を決めていくにあたり、そうした世代からの意見を聞くことが大事である。	今後、高校生や大学生を対象に意見を聞く機会を予定しております。
29	意識を変えるというテーマが多くあるが、意識を変えることは簡単ではない。 まずは、自分が変わらないといけない。例えば除雪については、玄関前に雪があつたら除雪に出てみる。そうすると地域の方も除雪している。そうした活動を小さいころから見せていくことが大切だと思う。	事業推進の参考とさせていただきます。